

10 節 合成樹脂エマルションペイント塗り（E P）

7. 10. 1 一般事項

この節は、コンクリート面、押出成形セメント板面、モルタル面、せっこうプラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等で既存塗膜が合成樹脂エマルションペイントの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7. 10. 2 合成樹脂エマルションペイント塗り

- (1) 合成樹脂エマルションペイント塗りは表 7. 10. 1 により、種別は特記による。特記がなければ、B 種とする。なお、天井面等の見上げ部分は、工程 3 を省略する。
- (2) 塗替えの場合のしき止めは、7. 9. 2(2) による。

表 7. 10. 1 合成樹脂エマルションペイント塗り

工 程		種別			塗料その他			日本ペイント 商品名	塗付け 量 (kg/㎡)
		A 種	B 種	C 種	規格 番号	規格名称	種類		
下地調整		○	○	—	7.2.5、7.2.6又は 7.2.7 による。 ^{(注)3}				—
		—	—	○	表 7.2.4、表 7.2.5 又は表 7.2.7 によるＲＣ種				—
1	下塗り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルション シーラー	—	水性透明シーラー 水道水１００％ (しみ止めの場合は下記) 水性シミ止めシーラーⅡ 水道水０～５％	0.07
2	中塗り (１回目)	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルション ペイント	１種	エコフラット７０ 水道水５～１５％	0.10
3	研磨紙 ずり	○	—	—	研磨紙Ｐ２２０～２４０			—	—
4	中塗り (２回目)	○	—	—	JIS K 5663	合成樹脂 エマルション ペイント	１種	エコフラット７０ 水道水５～１５％	0.10
5	上塗り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルション ペイント	１種	エコフラット７０ 水道水５～１５％	0.10

- (注) 1. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
 2. 新規に塗る場合は、A 種又は B 種とし、下地調整に代えて、素地ごしえを 7. 3. 5、7. 3. 6(1) 又は 7. 3. 7 により行う。
 3. 押出成形セメント板面の下地調整は、表 7. 2. 6 による R B 種又は R C 種とする。

- JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラーの規格では、下記商品も使用可能です。
 - ・水性ホワイトシーラー
 - ・水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）
 - ・水性シミ止めシーラーⅡ
 - JIS K 5663 合成樹脂エマルションペイント 1 種の規格では、下記商品も使用可能です。
 - ・Hi ビニレックスエコ 70
 - ・水性ケンエース
 - ・水性ケンエースグロス（7 分つや有り・5 分つや有り・3 分つや有り）
 - ・オーデコート G エコ（5 分つや有り・3 分つや有り・つや消し）
 - ・エコフラット 100（相当※）
 - ・Hi ビニフレッシュセラ（相当※）
- ※社内試験で該当規格の性能を満たしています。